

**製品名: CD89 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21201**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:100-1:300,FC 1:100-1:300,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW;;Observed MW:32kD

**抗原情報**

遺伝子名	FCAR;CD89
別名	FCAR;CD89;Immunoglobulin alpha Fc receptor ;IgA Fc receptor;CD antigen CD89;
遺伝子 ID	2204.0
SwissProt ID	P24071
免疫原	ヒト CD89 の合成ペプチド

**背景**

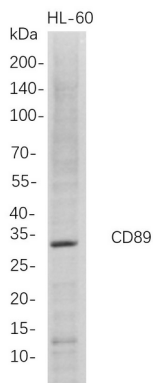
細胞局在:[アイソフォーム A.1]: 細胞膜; 1 回通過 I 型膜タンパク質。[アイソフォーム A.2]: 細胞膜; 1 回通過 I 型膜タンパク質。[アイソフォーム A.3]: 細胞膜; 1 回通過 I 型膜タンパク質。[アイソフォーム B]: 分泌。[アイソフォーム B-デルタ-S2]: 分泌。この遺伝子は免疫

グロブリン遺伝子スーパーファミリーのメンバーで、IgA の Fc 領域の受容体をコードします。この受容体は膜貫通糖タンパク質で、好中球、単球、マクロファージ、好酸球などの骨髄系細胞の表面にあり、病原体に対する免疫応答を媒介します。IgA オプソニン化標的と相互作用し、貪食、抗体依存性細胞傷害、炎症メディエーターの放出刺激など、いくつかの免疫防御プロセスを誘発します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写変異体が記載されている。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



HL-60 全細胞ライセートのウェスタンブロット解析。4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 CD89 ウサギモノクローナル抗体でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。